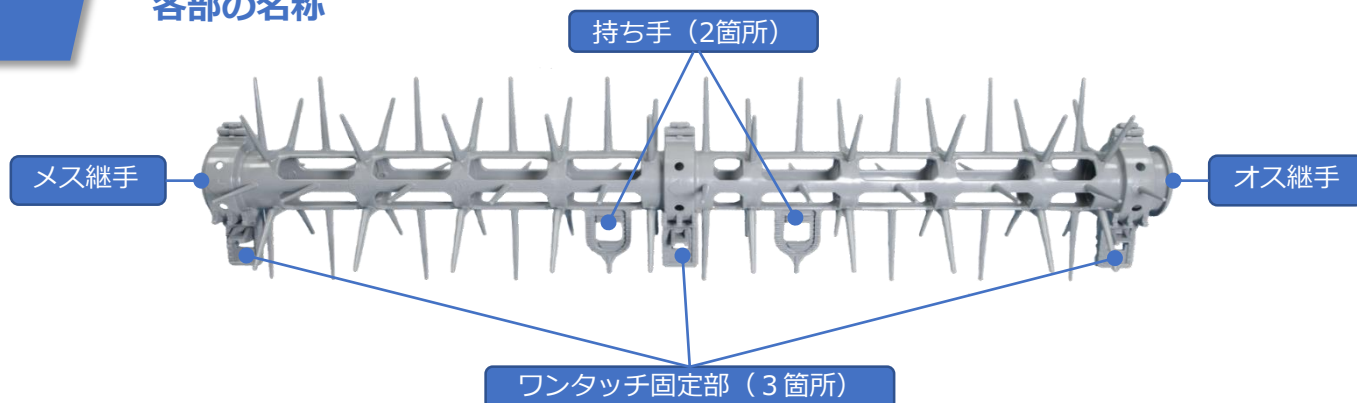


鳥封じTYPE-2 取扱説明書

各部の名称



【取付方法】

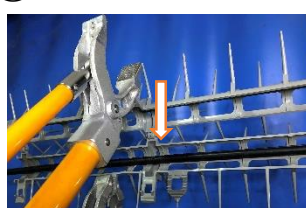
①



鳥封じTYPE-2を開き、仮保持していることを確認して、持ち手を間接工具で把持して電線にあてがいます。

※このとき必ず送り込み方向がメス継手となるようにしてください。(右がメス継手)

②



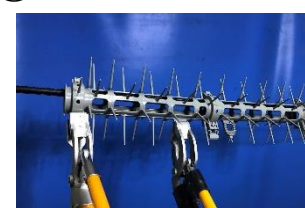
もう1本の間接工具で本体上側の中央ワンタッチ固定部付近を下げて閉じます。

③



②で下げた中央ワンタッチ固定部を間接工具で挟み、固定します。

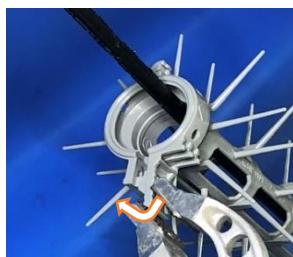
④



残り2箇所のワンタッチ固定部を③と同様に固定すると、取付完了です。

【取外し方法】

(間接工法)



(直接工法)

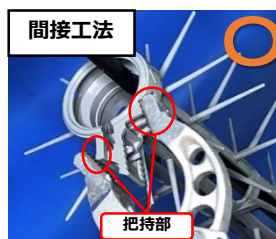


写真のようにワンタッチ固定部の爪と下端部を間接工具、または指で挟み込むとワンタッチ固定部が外れます。

ワンタッチ固定部の固定方法について



把持部を挟み込んで固定してください。



間接工具で把持部を挟み込んで固定してください。



外れ防止用突起
用突起

下端部を掴んで挟み込むと外れ防止用突起に干渉して固定が出来ません。(間接工法も同様です。)

取扱上の注意点

- 最大連結本数は、40本まで(約20m)として下さい。
 - 但し、連続して取り付けした場合、標準約15mに1箇所の割合で固定用として「鳥封じストッパー」を端部などに取り付け下さい。
 - 樹脂製品ですので、取扱は丁寧にしてください。(過度の力が加わると破損する恐れがあります。)
 - 通常考えられる温度条件下(-20~60℃)以外でのご使用・保管は破損・変形の原因となりますので、ご注意ください。
 - 耐候性を考慮した製品ではありますが、永久商品ではありませんので、5~10年を目処に新品とお取り替えをお願いします。
 - 風の強い地域・弛度の大きい電線に取り付ける場合は、適用電線にあった専用ゴムパッド(4型~6型)の鳥封じストッパーのご使用を推奨します。
- 本製品は架空線に取付るものですので、ご使用の際は、落下等の不測の事故が起こらないよう十分にご注意下さい。



ヨツギ株式会社

大阪本社/支店 TEL:06(6532)0161(代)

名古屋支店 TEL:052(931)2551(代)

九州支店 TEL:092(526)6111(代)

※改良・改善のため、予告なく仕様を変更することがあります。2023年3月

東京本社/支店 TEL:03(3563)5611(代)

広島支店 TEL:082(247)2678(代)

仙台営業所 TEL:022(235)0288(代)